令和2年度 公益財団法人日本いけばな芸術協会事業報告

事業の概要

私たち公益財団法人日本いけばな芸術協会は、流派の壁を越えた、いけばな芸術の普及活動に取り組む者を会員としており、事業は、会員と理事会、事務局の協働により実施している。

1 展覧会

1-1. 本部展

新型コロナウィルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、中止とした。

1-2. 地区展

令和2年度は実施せず。

1-3. 特別企画展

令和2年度は実施せず。

2 調査、資料収集

いけばな普及活動事業 (復興支援)

新型コロナウィルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、中止とした。

6月6日「いけばなの日」制定記念講演会~こころを育む~

新型コロナウィルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、中止とした。

夏休み2020宿題自由研究大作戦いけばなワークショップ

新型コロナウィルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、中止とした。

3 会誌・事務局報の発行、WEBサイトの運営

会誌「花」第 45 号を令和 2 年 8 月 10 日に発行した。令和 1 年度事業報告、決算報告、令和 1 年度理事会・評議員会報告を掲載し、会員への衆知がはかれた。作成部数は 4,300 部である。

「事務局報」を東部から令和 2 年 8 月・12 月、西部から 4 月・8 月・12 月に発行し会員相互の情報を提供した。作成部数は東部が各 2700 部、西部が各 1900 部である。

ホームページは、情報公開の更新(令和2年度事業計画、令和2年度収支予算書、令和1年度事業報告、令和1年度会計報告)をした。WEBページを充実させるため、英語ページへの切り替え対応、新たにいけばなギャラリーページの制作、SNSとの連携を行った。

会誌及び事務局報は、WEB サイトでご覧になった一般市民の希望者3名に提供した。

4 「こどものいけばな」頒布

「こどものいけばな」は、令和 2 年度新規加入協会会員に頒布した。また WEB サイトでご覧になった希望者等には 一冊 300 円で販売し、いけばなの普及活動ができた。「こどものいけばな」の令和 2 年の頒布数は 224 冊、販売は 986 冊で令和 2 年 12 月末の残部は 7,636 冊である。

「はじめよう!いけばな」は、令和2年度新規加入協会会員に頒布した。またWEBサイトでご覧になった希望者等には一冊500円で販売し、いけばなの普及活動ができた。「はじめよう!いけばな」の令和2年の頒布数は226冊、販

売は1,618 冊で令和2年12月末の残部は3,429冊である。

5 国民文化祭への参加

新型コロナウィルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、主催者の決定により中止となった。

6 助成(非応募型)及び寄附

不特定多数の者の利益の増進に取り組む団体に支援を行うため、助成(非応募型)及び寄附を行った。寄附先は公益社団法人日本動物福祉協会 800,000 円、公益財団法人高松宮妃癌研究基金 300,000 円、合計 1,100,000 円を寄附した。

7 協力事業

JR 西日本 TWILIGHT EXPRESS 瑞風

5号車内において令和2年1月、2月、12月に計14回(水曜・土曜)、協会役員流派によるいけばな展示を行い主催者と協力のもといけばな普及啓発ができた。

東京都指定有形文化財「百段階段」特別企画いけばな×百段階段 2020

新型コロナウィルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、主催者の決定により中止となった。

髙島屋大阪店「夏休み宿題フェスティバル IN 大阪髙島屋」

新型コロナウィルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、主催者の決定により中止となった。

農林水産省「和の空間」いけばな展示

農林水産省の依頼により、農林水産省別館玄関ホールの組立式茶室「和の空間」において協会所属流派による作品 展示を行い、いけばな芸術への関心と理解を広めることができた。

農林水産省次世代国産花き産業確立推進事業「フラワーゼミ」

全国花き振興協議会の依頼により、令和2年2月10日、17日の二回にわたり東京都立港特別支援学校に在籍する高校生約70名を対象に協会所属役員が「花贈り」についての座学、体験学習を行い、いけばなに対する興味や知見を深めることができた。

8 委託事業

令和2度は実施せず。

その他の事業(相互扶助等事業)について

他 1 認証式

新型コロナウィルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、中止とした。

他2 周年事業

令和元年度は実施せず